

# 新刊案内



本書は、平成 22～23 年の 2 年間にわたって行われた公開教学講座「現代社会と天理教」をもとに、そのうちの 15 講を一つにまとめたものである。(頒価 800 円)

- 井上昭夫 : 「谷底せりあげ」とユートピア
- 澤井義則 : 道に道あり
- 堀内みどり : 白紙に戻って一より始める
- 岡田正彦 : 現代社会と「たすけ合い」
- 幡鎌一弘 : 教えの足もとを照らす―「復元」と社会―
- 澤井義次 : 生かされて生きる一生の意味論
- 宮田 元 : 陽気ぐらしの世界をめざして―大きなつながりの中で―
- 佐藤浩司 : 自死―死ぬなよ
- 森 洋明 : つなぎ―デジタル社会のアナログ思考
- 佐藤孝則 : 教えに基づく環境保護活動の実践例
- 金子 昭 : “無縁社会”への処方箋―「たすけ合い」社会の再構築に向けて―
- 野口 茂 : 世界の難渋に心を寄せて―いま求められる共感の力―
- 井上昭洋 : 「おぢば帰り」の巡礼論
- 深川治道 : 選択と不選択―教えとともに生きる道
- 深谷忠一 : 「かんろだい世界への道」―目ざすものとその道程



本書は、2011 年 3 月 25 日に開催した「第 7 回伝道フォーラム」の報告集である。

深谷忠一：開会挨拶／大向良治：「ネパール連絡所の始まり」／成田道広：「天理教ネパール布教の現況概観」／ビボル・バルマ：「親からの信仰」／ラジェンドラ・タパ：「入信の動機と天理大学」／佐藤庄司：開会挨拶／写真で見るネパールの天理教／大向良治：ネパールに遣いして



本書は「天理異文化伝道の諸相」と題して、コンゴ伝道の『グローバル天理』誌で連載してきたものを一つにまとめたものである。(頒価 900 円)

コンゴ伝道の中で見られる実例を挙げながら、異文化コミュニケーションや異文化理解のキーワードを布教伝道という枠で考えるとともに、コンゴブラザビル教会の歴史の中のさまざまな出来事について、異文化接触の視座から検証している。

## 平成 25 年度 公開教学講座開催のご案内

### 信仰に生きる 『逸話篇』 に学ぶ (2)

教祖のご在世当時、道の先人たちは教祖から直接聞いたお言葉をしっかりと心に治め、生涯、自ら信仰を生きる心の指針としました。そうした教祖の逸話は、世代を超えて語り伝えられ、お道の信仰の支えになっています。

この公開教学講座では、『稿本天理教教祖伝逸話篇』においての教祖の逸話を手がかりとして、お道の信仰の世界の一端を明らかにしたいと思います。本講座は、本年 4 月から 11 月 (7 月を除く) の毎月 25 日、午後 1 時から 2 時 45 分にかけて、道友社 6 階ホールで開催を予定しています。内容は右記のとおりです。

4 月 25 日 (木) 19	「子供が羽根を」	佐藤浩司
5 月 25 日 (土) 18	「理の歌」	岡田正彦
6 月 25 日 (火) 21	「結構や、結構や」	佐藤孝則
8 月 25 日 (日) 28	「道は下から」	金子 昭
9 月 25 日 (水) 15	「この物種は」	森 洋明
10 月 25 日 (金) 8	「一寸身上に」	宮田 元
11 月 25 日 (月) 5	「流れる水も同じこと」	辻井正和

場所：天理教道友社 6 階ホール

時間：13:00～14:45

\*お車での来場はご遠慮下さい。

グローバル天理  
第 14 巻 第 6 号 (通巻 162 号)

2013 (平成 25) 年 6 月 1 日発行

発行者 深谷忠一  
編集発行 天理大学 おやさと研究所  
〒632-8510 奈良県天理市杣之内町 1050

TEL 0743-63-9080

FAX 0743-63-7255

URL <http://www.tenri-u.ac.jp/oyaken/j-home.htm>

E-mail [oyaken@sta.tenri-u.ac.jp](mailto:oyaken@sta.tenri-u.ac.jp)

印刷 天理時報社

Printed in Japan

© Oyasato Institute for the Study of Religion  
Tenri University